

第26回コラボレーション・プラットフォーム 開催レポート

以下のように「第26回コラボレーション・プラットフォーム」を開催しました。

当日は、多数の方々（現地参加7名、オンライン参加154名）にご参加いただき、盛況な会合となりました。多数のご参加、ありがとうございました。

◆開催概要◆

日時：2023年12月22日（金）14：00～16：30

場所：ハイブリッド開催（IPA 会議室／Microsoft Teams 会議）

主催：独立行政法人情報処理推進機構（IPA）

◆開催テーマ◆

「『サイバーセキュリティ経営 ガイドライン』に基づく対策実施状況の可視化」

経済産業省は、経営層がサイバーリスクを経営上の重要課題として把握し、適切な投資判断を促すことを目的として「サイバーセキュリティ経営ガイドライン」を策定しています。また、IPA は、当該ガイドラインに基づく実施状況を可視化するため、「サイバーセキュリティ経営可視化ツール」を公開しています。

今回のコラボレーション・プラットフォームでは、当該ガイドラインのポイント解説、及び当該可視化ツール活用についてのワークショップを開催しました。

◆開催内容◆

【開会の挨拶】

IPA セキュリティセンター セキュリティ対策推進部長 菅野 和弥

【第一部】講演

（1）『サイバーセキュリティ経営ガイドライン Ver3.0』

経済産業省 課長補佐 三田 真史 氏

経済産業省が策定した「サイバーセキュリティ経営ガイドライン」の最新バージョンのポイントを説明。

（2）『サイバーセキュリティ経営ガイドラインの支援ツール』

IPA セキュリティセンター セキュリティ対策推進部 セキュリティ分析グループ

エキスパート 安田 進

「サイバーセキュリティ経営ガイドライン」の実施状況を可視化するために IPA が開発・公開している「サイバーセキュリティ経営可視化ツール」の紹介。

【第二部】ワークショップ

個人ワーク

- ・可視化ツールを用いて、自社の現状の問題点と解決策の策定

グループワーク

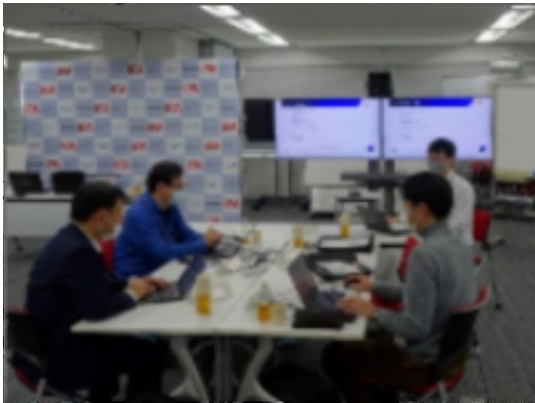
- ・ツールの使い方や自社の課題／解決策の策定等について意見交換

グループ発表

- ・各グループのグループワークの成果を発表

【閉会の挨拶】

IPA セキュリティセンター セキュリティ対策推進部 セキュリティ分析グループリーダー 小山 明美



プライバシーに配慮し、画像を加工しています。

以上